

一般講演 3月29日(金)(第2日)

● 優秀発表賞エントリー演題

講演時刻	第1会場		第2会場		第3会場	
	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属
9:00 ～ 9:15	11	<p>● C000174</p> <p>Effect of long-term fertilization on paddy rice yield and nitrogen use efficiency in Andosol Thuy Thi Phan *¹ D2・ Morio Kato²・Hisayoshi Hayashi² (¹ Graduate School of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba, ² Faculty of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba)</p>	28	<p>C000166</p> <p>サトウキビの梢頭部切除は台風被害を軽減するか 坂上潤一*¹・小森健太¹・ 中尾祥宏¹ D1・ Arinal Haq Izzawati Nurrahma¹ D1・ 長田泰二郎²・藪田伸¹ (¹ 鹿児島大学, ² 新光糖業)</p>	46	<p>C000203</p> <p>サツマイモの節苗直挿し栽培における栽植密度の影響 下田代智英*・山田翔太 (鹿児島大学農学部)</p>
9:15 ～ 9:30	12	<p>● C000112</p> <p>Effects of the differences of nitrogen fertilizer and application frequency on the growth, yield and grain quality of rice cultivated by drip irrigation in upland field Isac Belo Mabote Junior *¹ M2・Kanchana Chomsang² D2・ Tomoya Kanayama³・Kouki Kishimoto³・ Naoki Kubomura¹ M1・Kenji Sasabe¹ M1・ Masahiro Morokuma³・Masanori Toyota³ (¹ Graduate School of Agriculture, Kagawa University, ² United Graduate School of Agricultural Sciences, Ehime University, ³ Faculty of Agriculture, Kagawa University)</p>	29	<p>● C000104</p> <p>Photosynthetic rates of rice with contrast mechanism during complete submergence followed by reaeration condition Arinal Haq Izzawati Nurrahma *¹ D1・ ShinYabuta²・Ahmad Junaedi³・ Jun-Ichi Sakagami² (¹ The United Graduated School of Agricultural Science, Kagoshima University, ² Faculty of Agriculture, Kagoshima University, ³ Faculty of Agriculture, Bogor Agricultural University)</p>	47	<p>C000215</p> <p>栽培初期の高地温が芋焼酎原料用サツマイモ「コガネセンガン」の塊根へ与える影響 伊川秀治*・大西真人・中村優・藤田剛嗣・河野邦晃・岩井謙一 (霧島酒造株式会社)</p>
9:30 ～ 9:45	13	<p>● C000059</p> <p>Grain yield, grain quality and water use efficiency of rice as influenced by different fertilization methodology under drip irrigation with plastic-film-mulch Oluwasegun Olamide Fawibe *^{1,2} D2・ Motofumi Hiramatsu²・ Yuki Taguchi²・Junfa Wang² M1・ Akihiro Isoda² (¹ Federal Univ. Agri.,Nigeria, ² Chiba Univ.)</p>	30	<p>C000197</p> <p>Growth response of dry direct-seeded rice to N management regimes in rainfed lowlands Nino Paul Meynard Calalo Banayo *¹・ Crisanta Bueno¹・ Rene Carandang¹・Roel Suralta³・ Emily Basuel³・Yoichiro Kato² (¹ International Rice Research Institute, ² The University of Tokyo, ³ Philippine Rice Research Institute)</p>	48	<p>C000088</p> <p>IoT 点滴灌漑サトイモ多収栽培のための土壌水分制御の検討 大川泰一郎*¹・見野百萌¹・ 遠藤覚¹ M1・安達俊輔¹・桂圭佑¹・ 本林隆¹・和気仁志²・井上清³ (¹ 東京農工大学大学院農学府, ² 東京農工大学先端産学連携研究推進センター, ³ JA 東京むさし)</p>
9:45 ～ 10:00	14	<p>C000114</p> <p>山形県庄内における水稲全量基肥栽培に適した肥料の溶出日数型の検討 松田晃 (山形県農業総合研究センター水田農業試験場)</p>	31	<p>C000082</p> <p>北海道における湛水直播時の播種方式と播種量が水稲の生育、収量および品質に及ぼす影響 岡元英樹*¹・熊谷聡¹・藤倉潤治¹・ 川田裕之²・毛利道孝²・木原雄哉² (¹ 道総研上川農試, ² ヤンマーアグリジャパン株式会社)</p>	49	<p>C000160</p> <p>北大農場におけるバレイショ根系の年次変異に及ぼす土壌水分条件と気象条件の影響 岩間和人 (北海道大学)</p>

一般講演 3月29日(金)(第2日)

● 優秀発表賞エントリー演題

第4会場		第5会場		第6会場		講演時刻
講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	
64	<p>● C000103</p> <p>光合成誘導反応のイネ品種間差に関わる生理的要因の解析 安達俊輔*¹⁾・田中佑²⁾・宮城敦子³⁾・鹿島誠⁴⁾・手塚あゆみ⁴⁾・戸谷吉博⁵⁾・小林俊造²⁾・大久保智司¹⁾ PD・清水浩⁵⁾・川合真紀³⁾・永野惇⁴⁾・矢守航⁶⁾ (¹⁾ 東京農工大学大学院グローバルイノベーション研究院, ²⁾ 京都大学大学院農学研究科, ³⁾ 埼玉大学大学院理工学研究科, ⁴⁾ 龍谷大学農学部, ⁵⁾ 大阪大学大学院情報科学研究科, ⁶⁾ 東京大学大学院理学系研究科)</p>	82	<p>C000072</p> <p>インド型稲と日本型稲の交配後代系統苗を用いた低温下葉身転写産物の網羅解析 福田あかり (農研機構 中央農業研究センター)</p>	99	<p>C000097</p> <p>開花期追肥がパン用小麦品種「ゆきちから」の子実灰分に及ぼす影響の土壌群間差異 渋川洋*・島崎由美・関正裕 (農研機構 中央農業研究センター)</p>	9:00 ～ 9:15
65	<p>C000069</p> <p>出穂後の気孔コンダクタンスを用いた水稻多収系統の選抜方法の検討 小館琢磨 (岩手県農業研究センター)</p>	83	<p>● C000106</p> <p>湛水条件下の鞘葉伸長性に優れたイネ染色体断片置換系統の発芽・出芽特性 西村富男*¹⁾ M2・佐々木和浩²⁾・加藤洋一郎¹⁾ (¹⁾ 東京大学大学院農学生命科学研究科, ²⁾ 国際農林水産業研究センター)</p>	100	<p>C000155</p> <p>サツマイモ輸出に係る海上輸送時のいもの腐敗実態とその発生要因 荒木田尚広*・島田峻・田中研一・西宮智美・渡邊健 (茨城県農業総合センター農業研究所)</p>	9:15 ～ 9:30
66	<p>● C000121</p> <p>世界のイネコアコレクションにおける変動光応答性の遺伝的変異 谷吉和貴*¹⁾ M1・田中佑^{1,2)}・白岩立彦¹⁾ (¹⁾ 京都大学大学院農学研究科, ²⁾ 科学技術振興機構さきがけ)</p>	84	<p>● C000199</p> <p>乾田直播栽培における深播き条件下のイネ出芽および収量の品種間差異 菅野紀子*^{B4}・加藤洋一郎 (東京大学大学院農学生命科学研究科附属生態調和農学機構)</p>	101	<p>C000045</p> <p>ラッカセイ「千葉半立」の乾燥方法が子実品質に及ぼす影響(第2報) 蕪野有貴*・藤井雄樹・猪狩恵美・安藤利夫・桑田主税・草川知行・飯嶋直人 (千葉県農林総合研究センター)</p>	9:30 ～ 9:45
67	<p>● C000139</p> <p>群落の炭素収支からみたダイズ多収品種 UA 4910 の物質生産性 伊藤妃菜花*¹⁾ M2・田中佑^{1,2)}・白岩立彦¹⁾ (¹⁾ 京都大学大学院農学研究科, ²⁾ 科学技術振興機構さきがけ)</p>	85	<p>C000201</p> <p>干ばつによる乾燥ストレスが水稻の収量および形態に及ぼす影響 渡邊芳倫*・藤澤弥榮・申文浩・窪田陽介・大瀬健嗣・新田洋司 (福島大学食農学類)</p>	102	<p>C000075</p> <p>収穫時期による胴割れ米発生変動の予測法と精米時の碎米抑制条件の検討 長田健二*¹⁾・東聡志²⁾・佐藤徹²⁾・久城翔³⁾・江原崇光³⁾ (¹⁾ 農研機構西日本農業研究センター, ²⁾ 新潟県農業総合研究所作物研究センター, ³⁾ 株式会社ケツト科学研究所)</p>	9:45 ～ 10:00

一般講演 3月29日(金)(第2日)

● 優秀発表賞エントリー演題

講演時刻	第1会場		第2会場		第3会場	
	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属
10:00 ～ 10:15	15	<p>● C000142</p> <p>篤農家グループにおける窒素施肥指導の変化 —山形県庄内地域を事例に— 桐山大輝*¹⁾ M1・松田浩敬²⁾・森田茂紀²⁾ (¹⁾ 東京農業大学大学院農学研究科, ²⁾ 東京農業大学農学部)</p>	32	<p>C000159</p> <p>宮城県の水稲湛水直播栽培における越冬前の石灰窒素散布と不耕起による漏生イネの防除 第3報 現地試験による実用性の評価 大川茂範*・森谷和幸・菅野博英 (宮城県古川農業試験場)</p>	50	<p>● C000078</p> <p>ソバの生育・収量に及ぼす遮光強度の影響 竹内真里*¹⁾ M1★・林久喜²⁾・加藤盛夫²⁾ (¹⁾ 筑波大学大学院生命環境科学研究科, ²⁾ 筑波大学生命環境系)</p>
10:15 ～ 10:30	16	<p>C000146</p> <p>ケイ酸施用時期が水稲の収量・品質に及ぼす影響 氏家和広*¹⁾・塩田京介²⁾ (¹⁾ 島根大学学術研究院農生命科学系, ²⁾ 島根大学生物資源科学部)</p>	33	<p>C000008</p> <p>マルチコブターを活用したべんもり被覆種子による水稲湛水直播栽培 秀島好知*¹⁾・庄山寿²⁾・原嘉隆³⁾・菅野博英⁴⁾ (¹⁾ 佐賀県農業試験研究センター, ²⁾ 井関農機株式会社, ³⁾ 農研機構九州沖縄農業研究センター, ⁴⁾ 宮城県古川農業試験場)</p>	51	<p>● C000101</p> <p>Morpho-physiological response of flooding stress at different growth stages of common buckwheat (<i>Fagopyrum esculentum</i>) Ju-Young Choi*¹⁾ M1・Arinal H.I. Nurrahma²⁾ D1・Yukiko Iwata²⁾ M2・Yoshihiro Nakao²⁾ D1・ShinYabuta²⁾・Swapan Kummer Roy¹⁾・Soo-Jeong Kwon¹⁾・Sun-Hee Woo¹⁾・Jun-Ichi Sakagami²⁾ (¹⁾ Chungbuk National University, ²⁾ Kagoshima University)</p>
10:30 ～ 10:45	17	<p>● C000222</p> <p>移植時肥料補給回数を減らすN-PK分割施肥による水稲栽培 宇野史生*・島田雅博・中村弘和・永島秀樹 (石川県農林総合研究センター)</p>	34	<p>● C000180</p> <p>青森県と岩手県における水稲の初冬直播き栽培の実証試験 及川聡子*¹⁾ D2★・木村利行²⁾・松波寿典³⁾・西政佳⁴⁾・由比進⁴⁾・松波麻耶⁴⁾・黒田榮喜⁴⁾・下野裕之⁴⁾ (¹⁾ 岩手大学大学院連合農学研究科, ²⁾ 青森県産業技術センター, ³⁾ 農研機構東北農業研究センター, ⁴⁾ 岩手大学農学部)</p>	52	<p>C000188</p> <p>株間の違いがキノアの倒伏と収量に及ぼす影響 川村佳大*¹⁾ M1・肥後昌男²⁾・磯部勝孝²⁾ (¹⁾ 日本大学大学院生物資源科学研究科, ²⁾ 日本大学生物資源科学部)</p>
10:45 ～ 11:00			35	<p>C000013</p> <p>温暖地西部における水稲冬播栽培の課題 千葉雅大*・長田健二 (農研機構西日本農業研究センター)</p>	53	<p>C000236</p> <p>シイタケ廃菌床の有機肥料としての施用がコマツナの収量とリン吸収に及ぼす影響 山脇賢治*・上原智哉・岡村拓哉・新屋敷匠人・中村碧希・那須海斗・西井あん・濱村想・藤川大輔・藤木すずか (日本分析化学専門学校)</p>

一般講演 3月29日(金)(第2日)

● 優秀発表賞エントリー演題

第4会場		第5会場		第6会場		講演時刻
講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	講演番号	タイトル・著者・所属	
68	<p>● C000187</p> <p>収量型の異なるサトウキビ品種の混植および混植様式の違いが新植および株出し収量に与える影響 寶川拓生*^{1,2,3} DC3・渡邊健太⁴・前川武蔵⁵・小橋川隆一⁶・D.T. Hoang^{1,2} DC3・川満芳信² (1) 鹿児島大学大学院連合農学研究科, 2) 琉球大学農学部, 3) 日本学術振興会特別研究員 (DC2), 4) ミッポンスアトウキビ研究所, 5) ゆかふ製糖株式会社, 6) 沖縄農業改良普及センター)</p>	68	<p>● C000010</p> <p>High root penetrating ability in upland rice under drought conditions during the terminal growth stage Thi Thanh Hien Nguyen*^{M2}・Tohru Kobata・Kuniyuki Saitoh (Grad. Sch. of Env. & Life Sci., Okayama University)</p>	103	<p>C000098</p> <p>玄米外層におけるγ-オリザノールの層別分布とその品種間変異 加藤恒雄*・堀端章 (近畿大学生理工学部)</p>	10:00 ~ 10:15
69	<p>● C000136</p> <p>水稲湛水直播栽培における根出し種子の鞘葉伸長速度の増加による苗立ち向上 今須宏美*・白土宏之・伊藤景子・古畑昌巳 (農研機構 東北農業研究センター)</p>	87	<p>● C000213</p> <p>Eco-physiological evaluation of <i>Stele Transversal Area 1</i> for rice root anatomy and shoot growth Y Phoura*^{M2}・Akihiko Kamoshita・Mariko Norisada (Asian Natural Environmental Science Center, The University of Tokyo)</p>	104	<p>C000129</p> <p>紫黒米のアントシアニン含量と抗酸化活性における品種間差異と栽培条件の影響 猪谷富雄*・菊川翔・三ツ井奨一郎・妹尾拓司・吉村大輔・山本涼平 (龍谷大学農学部)</p>	10:15 ~ 10:30
70	<p>C000235</p> <p>登熟期間中の緑葉面積の推移がNERICA4の収量およびその構成要素に与える影響について 藪田伸*¹・中尾祥宏² DC1・Arinal H.I. Nurrahma² DC1・坂上潤一^{1,2} (1) 鹿児島大学農学部, 2) 鹿児島大学大学院連合農学研究科)</p>	88	<p>● C000092</p> <p>間断灌水法に伴うイネ根系発育の可塑性発揮に土性が与える影響 亀岡笑*・鈴木弘隆 (酪農学園大学農食環境学群)</p>	105	<p>C000181</p> <p>土壌分画別セシウム吸収量評価 古川真*^{1,2} D3・大前芳美¹・吉田修一郎¹・二瓶直登¹ (1) 東京大学大学院農学生命科学研究科, 2) 株式会社パーキンエルマー ジャパン)</p>	10:30 ~ 10:45
71	<p>C000144</p> <p>接触前および接触後抵抗性に基づく世界のイネコアコレクションのストライグ抵抗性 鮫島啓彰*^{1,2} PD★・杉本幸裕^{1,2} (1) 神戸大学大学院農学研究科, 2) JST/JICA SATREPS)</p>	89	<p>C000223</p> <p>スリップローラーシーダーを用いた水稲-オオムギダイズ2年3作輪作体系の検討 吉藤昭紀*¹・吉田翔伍²・中田敏朗¹・今本裕士¹・中村徳孝¹ (1) 石川県農林総合研究センター, 2) 石川県農林水産部)</p>	106	<p>C000107</p> <p>カリ無施用連年栽培による玄米放射性セシウム濃度の上昇 藤村恵人*・太田健・信濃卓郎 (農研機構 東北農業研究センター)</p>	10:45 ~ 11:00